

平成30年12月10日
自動車局安全政策課

バスタ新宿で先進的警備システムの実証実験を実施します

～バスターミナル等不特定多数が集まる公共交通機関の施設の警戒強化～

国土交通省は、バスターミナル等不特定多数が集まる公共交通機関の施設に対する警戒強化を喫緊の課題と捉え、その対策の一環として、新宿南口交通ターミナル（バスタ新宿）で先進的警備システムの実証実験を実施します。

国土交通省は、バスターミナル等不特定多数が集まる公共交通機関の施設に対する先進的警備システムの導入促進を目的に実証実験を行うため、事業者を募集しました。

今般、応募いただいた事業者とともに新宿南口交通ターミナルにおける先進的警備システムの実証実験を下記のとおり実施いたします。

記

1. 実験期間 : 平成30年12月17日（月）～平成30年12月20日（木）
2. 実験場所 : 新宿南口交通ターミナル 3階及び4階フロア
3. 実験方法 : 実験場所に取り付けたカメラを用いて、不審行動者や不審物（※）を検知させるなどの実験を行います。
(※) 参加事業者による模擬行動等
4. 協力事業者 : 株式会社アシストユウ、株式会社クリューシステムズ、セコム株式会社、セントラル警備保障株式会社、総合警備保障株式会社、パナソニックシステムソリューションズジャパン株式会社、株式会社富士通マーケティング（50音順）
5. プライバシーポリシー : 国土交通省は、個人情報適切な保護と取扱いが重要なテーマであると認識し、実証実験において「個人情報保護に関する基本方針」を策定し、厳守します（別紙1参照）。
6. 取材 : 撮影は、実験場所となる新宿南口交通ターミナルで指定する日時のみ可能です。取材を希望される方は、12月14日（金）17時までにFAX（別紙2参照）でお申し込み下さい。なお、実験場所の都合上、定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承下さい。

【お問合せ先】

自動車局 安全政策課 櫻井、塚田、杉本
代表 03-5253-8111（内線41602、41613）
直通 03-5253-8566 FAX 03-5253-1635